



日本医療機能評価機構認定病院
公立山城病院新聞
YAMASHIRO PUBLIC HOSPITAL

発行元 公立山城病院
発行元責任者 中埜 幸治

最新のMRI装置で脳ドック！

現在日本は長寿高齢化の時代です。それに伴い脳疾患の罹患率は年々増えてきております。また、現在の死亡率でも脳疾患は常に上位をしめており、一度脳の病気になれば、脳に障害を来し、たとえ手術が成功しても、機能回復は困難で後遺症が残る場合も多く、生活が困難になります。さらに悪化すれば長期の寝たきりの介護生活になることも予想されます。また、脳の動脈瘤などは自覚症状が無いこともあり、脳卒中で倒れてからでは遅いです。しかし、脳疾患を早期に発見出来れば、根治治療できる可能性が高いのも事実です。公立山城病院では地域の皆様の健康で明るい生活を守るため、本年度4月より従来の人間ドックに併せ、新たに脳ドックを始めます。

脳ドックとは、脳卒中（脳梗塞・脳出血・くも膜下出血）・脳腫瘍・認知症・アルツハイマー病などの脳疾患やその原因を早期に発見し早期に治療を可能にするものです。

また現在、人間ドックを今後たくさんの地域の皆様に満足して、ご利用いただけるように受入体制の整備やサービスの見直し・改善を行なっております。



MRI（脳血管）

脳ドック検査内容	
診察・問診・身体測定	
視力測定・眼圧測定・眼底検査	
聴力検査	
血圧測定・心電図	
血液検査・尿検査	
胸部X線検査	
頸動脈超音波検査	
脳MRI・MRA検査	

脳ドックの主な検査の説明

脳MRI・MRA検査：脳の断層や血管の状態を画像で見る検査です。脳疾患の早期発見や異常が無いかを調べます。

頸動脈超音波検査：首から脳に向かう血管を超音波で検査します。動脈の血管が狭くなっていないか等、脳疾患の原因があるかなどを調べます。

検査のご注意 ○心臓ペースメーカーを装着している方はMRI検査を受けることができません。
○入墨・入墨眉毛・体内金属片・脳動脈瘤クリップのある方はMRI検査ができない場合があります。

脳ドック料金	36,750（税込み）
認知症検査	3,150（税込み）

※ 認知症検査は希望者のみ別料金になります。

オプション（人間ドックとの併用として）	
脳ドック	31,500（税込み）
認知症検査	3,150（税込み）

※ 認知症検査は希望者のみ別料金になります。

※お申込み

直接健診センターに申し込まれるか、お電話でも予約の受付を行っております。

月～金（土日祝を除く）PM 1:00～PM 4:00

代表0774-72-0235

※ 今年より最新のMRI検査の機械を導入いたしました。

静かで早く撮影できるようになり、画像もきれいになりました。

新人紹介



はじめまして。私は平成8年に山梨大学医学部を卒業し、聖路加国際病院で2年間内科ローテート研修を行い、山梨大学の放射線科に入局。以降、山梨、静岡の病院を複数異動し、結婚を機に京都に転居し、平成18年9月より国立大放射線科にお世話になっております。京都生活は夢見心地で、いまだに四季の移ろいの美しさにときめきが絶えません。この度、山城病院に赴任が決まり、地域に根差した病院の役に立ちますよう、頑張りたいと思っておりますので宜しくお願いします。

放射線科医長 佐野 優子



この4月より公立山城病院の小児科医として勤務させていただきますことになりました。若泉克次です。平成13年に卒業して今年で10年目になります。こちらに赴任する前の病院は済生会滋賀県病院で5年7か月間勤務しておりました。久しぶりに勤務地が変わることもありとても緊張しておりますが、初心を忘れずに地域医療に貢献していきたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

小児科医員 若泉 克次



僭越ながら自己紹介を申し上げます。私、京都府立医科大学剣道部出身、石破博と申します。今年の3月に2年間の初期臨床研修を終了し、4月より内科専攻で研修をし、そこで様々な経験をさせていただき、医師として非常にいいスタートができたと思っております。今後は消化器内科を中心に内科全般の診療を通して、地域の医療にお役に立てればと思います。まだまだ未熟者ですが、よろしくお願ひ申し上げます。

内科医員 石破 博

脳卒中地域連携パスについて

『クリティカルパス』という言葉をご存知でしょうか？もともとは製造業やIT関連の用語で、商品製造工程をネットワーク図で表現し、各工程の作業管理やプロジェクト全体の所要期間を管理することを意味します。医療の分野では『クリニカルパス』と呼ばれています。処置・検査・服薬・食事などの治療計画を予定表にし、患者さまにあらかじめお渡しすることで、患者さまも予定を確認することができ、経過を理解しやすく安心感が得られるというものです。

さて、この『パス』ですが、以前は特定の疾患・検査を受けられる患者さまに病院内のパスとして用いられていましたが、最近では医療機関の間で連携体制を構築し、自宅も含めて退院・転院後も継続的な医療を受けることができるような試みが行われ

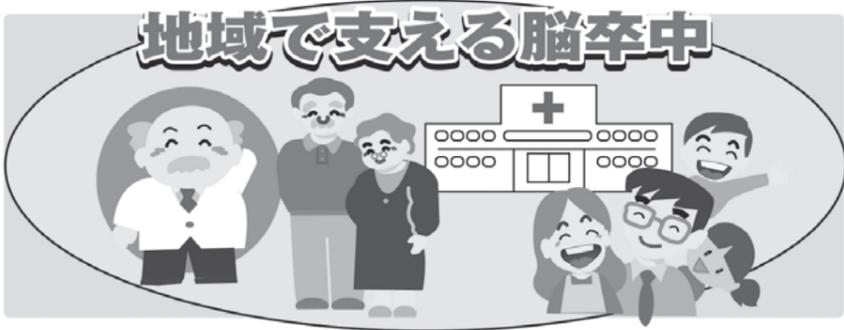
ています。これが『地域連携パス』と呼ばれるもので、患者さまが、お住まいの地域の中で高度かつ標準的な治療を受けられるメリットがあります。

当院でも今年の1月から『脳卒中地域連携パス』に取り組んでいます。京都府及び大阪府下の37病院と共同で運用しているものです。治療が進む中で、病状が回復した時点で転院先あるいは在宅でのかかりつけの医療機関に情報提供を行い、次の治療段階へと移行していただいております。

脳卒中という疾病は、急性期では疾病の治療、回復期では機能障害の改善、維持期では生活機能の維持と病期によってそれぞれ治療目標が異なります。

脳卒中地域連携パスの役割は、患者さまに最終目標を示した診療計画（「オーダーバイビュウ」と呼ばれるフローチャート）を提示することで、病期ごとの目標を理解し、効果的な治療につなげていただくことだと考えています。より一層、切れ目無く良質なケアを提供できるよう尽力してまいります。

地域医療連携室



第1回公立山城病院がん診療講習会を終えて

平成22年3月18日午後3時より、当院会議室において、「第1回公立山城病院がん診療講習会」を行いました。この会は、地域がん診療連携協力病院に指定されている当院が、がん診療に携わる地域の医師、医療従事者に向けて行う講習会で、地域のがん診療の充実を目的として開催するものです。

第1回となる今回は、「早期診断・疼痛管理」をテーマに4つの演題が設けられ、当院診療部長の新井正弘による司会で、会が始まりました。

演題1は、「肺がんの早期診断・肺がんを見逃さないために」という題で、呼吸器外科部長伊藤和弘による発表でした。肺がんの早期発見のためには、胸部CT検査を行うことが重要で、単純X線撮影（レントゲン写真）では、小さな肺がんが見逃される可能性があるという内容でした。最後に「ごほんときたら胸部CT」というコピーが紹介されました。

演題2は、「大腸がんの早期診断・便潜血検査が治療への第一歩」という題で、外科部長菅沼泰による発表でした。大腸がんの早期診断における便潜血検査の有用性が、さまざまなデータを元に紹介されました。今回の発表にあたり、データを整理してみて、あらためて便潜血検査の重要性を認識したとのことでした。

演題3は、「がんの早期発見におけるMRIの役割…何が見えるのか？どこまで見えるのか？」という題で、放射線科部長の石原潔による発表でした。CTと比較したMRIの特徴の紹介の後、当院に新しく導入された最新のMRIの画像をもとに、がんの早期発見におけるMRIの役割が紹介

されました。MRIの特徴を生かして、CTや他の検査と上手な使い分けをすることが重要であるという内容でした。

演題4は、「癌性疼痛に対するオピオイドのすすめ」という題で、消化器外科部長の山口明浩による発表でした。がんの治療に使用される麻薬は、「中毒にならない、禁断症状はない、命を縮める薬ではない」という話の後、具体的な症例を交えながら、癌性疼痛に対するオピオイドの使用法のくわしい説明がありました。

それぞれの演題に対して、質疑応答、討論が行われた後、副院長の中井一郎より、この講習会の趣旨などについての説明があり、定刻の4時を少し過ぎて終了しました。今回の講習会は、第1回目ということで、内容も手探りの状態でしたが、今後も定期的に開催していきます。地域のがん診療の充実のために、いろいろな角度からテーマを設定し、この紙面上でも内容を紹介していく予定です。

診療技術部長兼放射線科部長 石原 潔



メタボリックシンドローム (食事)

メタボリックシンドロームの原因は主に偏食・食べ過ぎ・運動不足の3つだと言われています。前回のテーマ「運動」に引き続いて、今回は「食事」についてご紹介します。

メタボリックを予防する上で大事な事は「バランスのいい食事」を毎日続けることです!! バランスの良い食事とは? 主食・主菜・副菜の三つのお皿を揃えることです。

食事の量を控えても、栄養素が偏らないように気をつけましょう。炭水化物・蛋白質・脂質・ビタミン・ミネラルなどを過不足なく摂取することが大切です。

メタボになりやすい食生活のチェック

- 食事の時間が不規則である。
- 夜9時以降に食事をする人が多い。
- いつも満腹になるまで食べる。
- 野菜をあまり食べない。
- 早食いである。
- 空腹でなくても食べたり、「ながら食べ」をする。
- 外食をすることが多い。
- ケーキや饅頭、菓子パン、ジュースなど甘いものをよく食べる。



いくつ当てはまっていたか? 当てはまる項目が多いほど、メタボリックシンドロームになりやすいといえます。メタボリックシンドロームを予防・改善するためには、自分の食生活をチェックして改善点を見つけることから始まります。

食事で気をつけるポイント

- ◆ 多種類の食材を組み合わせよう。
- ◆ 低エネルギー食材（野菜やきのこ、海藻類等）を上手に取り入れよう。
- ◆ 小さめの器に盛りつけてみよう。
- ◆ 野菜は1日に350g以上、小鉢で5杯分を目安に食べましょう。
- ◆ 脂の多い肉は控え、脂質を摂り過ぎないようにしましょう。



外食・中食（お弁当やお惣菜）で気をつけるポイント

- ◇ 丼物などの単品料理より品数の多い定食のほうが栄養素のバランスがよくなります。
- ◇ 適量を心がけて、量が多いと感じたら残しましょう。
- ◇ 揚げ物を控えましょう。

食事は生きていく為に欠かせないものですが、食べ過ぎれば栄養のバランスをくずし、健康を害します。適量を守り、しっかり食事をコントロールしましょう!!

栄養管理室

消防訓練の実施



去る2月19日(金)に山城病院8階において火災訓練が実施されました。夜間職員の少ない時に重症患者の病室で漏電火災が発生した、との火災想定のもと参加訓練員が、8階リーダーの指揮により、火災現場の確認、相乗消防本部への通報訓練、避難誘導訓練、初期消火の訓練を行いました。

消防訓練開始の合図は、実際に煙感知機を動作させ火災警報表示盤の発報で行いました。当病院では、火災発生と同時に火災発生表示の装置が、各ナースステーションと、防災センター、9階事務局に配備してあり何処で火災が発生したか表示されます。

この情報をもとに、各訓練員が、火災現場に急行しリーダーの指示で訓練を行います。

通報訓練では、現場確認者は火災発生をリーダーに連絡し、リーダーは、防災用インターホンで防災センターに火災発生の連絡を行い、防災センター要員は、火災通報装置で、相乗消防本部に通報を行います。

避難誘導訓練では重症患者の避難準備、安全な場所への避難誘導として訓練員は、ベッド離脱の準備、処置を行った後そのままベッドで避難する場合、車椅子に乗り換えて避難する場合、介助のみで避難する場合と状況に合った避難誘導を行い二重災害に成らないよう安全に早くを基本に、誘導後のケアも考えて行われました。

初期消火活動訓練として消火栓による消火方法、バルブの操作、ホースの延長、消火体勢の訓練、消火器による消火体勢の訓練を行いました。

訓練終了後、当院の消防設備として防排煙設備の実際の作動を体験する為、垂れ壁(煙の拡散を遅らす)排煙装置(火災で発生した煙の院外排出)の作動を体験しました。

今後も消防訓練の充実と、災害発生時の対応訓練を実施していきます。

防災センター



腹腔鏡下手術に力を入れています

今回、当院消化器外科で行っている腹腔鏡下手術についてお話しします。

1980年代半ばに胆嚢摘出術から始まった腹腔鏡下手術は対象疾患が拡大され、現在、胃切除、大腸切除が腹腔鏡下で行われています。

当科でも2008年から積極的に胃癌、大腸癌に対し腹腔鏡下手術を行っています。年々症例は増加しており、2009年の成績は胃癌手術33例中12例(36%)、大腸癌手術31例中9例(29%)の腹腔鏡下手術を行いました。

腹腔鏡下手術では、おなかの中の臓器が直接空気に触れない事から、臓器に対する障害が非常に軽度で腸管運動等の機能回復が良好です。また、傷の大きさが従来の開腹術に比べて小さいために術後の傷の痛みが軽くなつてきます。このような利点から、手術を受ける患者さんにとってメリットは大きなものがあります。実際に、同じ手術と比較して、腹腔鏡下手術を受けた患者さんからは、開腹術を受けた患者さんより退院が早くなつています。今後は、可能な限り腹腔鏡下手術の症例数を増やしたいと考えております。

また、胆嚢摘出術、虫垂切除術における腹腔鏡下手術は現在、傷をたった一つで行っています。通常、3から4個の傷がつく腹腔鏡下手術を、おへそ1つの位置に開けた一つの傷を用いて手術を行っています。傷が少ない事から痛みが軽く、また手術の跡はほとんどわからなくなつてしまいます。この手術方法は普及途上ですが、当科では早期より積極的に導入しており、安全に行っております。現在、京都府下で症例数は3番目に多いとの事です。

腹腔鏡下手術はこのように手術を受ける方にとってメリットの多い手術です。今後は対象症例の拡大を含めて全国的に手術は増えていきます。当科でも腹腔鏡下手術を積極的に行っていきたくと考えております。このような方向性を病院全体で推進させていくことになり、この春から高精度なビデオカメラシステムを導入しました。より安全で高度な手術が可能になった事もお伝えしておきます。

外科部長 菅沼 泰

平成22年 新年度診療担当医一覧

平成22年4月1日現在 〇は午後診察です

・全科予約にて診療しています(急患は除く)
・予約をされていない方の受付時間は、午前8時30分から午前11時30分までです
※整形外科は平成22年2月より、週2回(水・金)の非常勤医師による予約のみの外来診察となっております。
※平成22年4月1日現在のため、変更がある場合がございますので、ご了承ください。
(詳しくは、当院ホームページ <http://www.yamashiro-hp.jp>の「外来担当表」をご参照ください。)

診療科		月	火	水	木	金
内科 代謝内分 循環器科 消化器科 呼吸器科 リウマチ科	1診	中 埜 代謝・内分泌	坂 上 〇新 患	中 埜 代謝・内分泌	坂 上 一般	田中紀 代謝・内分泌
	2診	赤羽目 循環器	富 安 循環器	赤羽目 〇新 患	田中紀 〇新 患	富 安 循環器
	3診	和 田 〇新 患	和 田 膠原病・リウマチ	河 村 一般	和 田 膠原病・リウマチ	河 村 〇新 患
	4診	黒 田 消化器	新 井 消化器	黒 田 消化器	山口泰 消化器	新 井 消化器
	5診	-	-	岩 城 一般	-	-
神経内科		小 泉	武 澤	-	-	荒 木
小児科 午前		河 合	八 木	辻 井	若 泉	和 泉
特殊外来		アレルギー外来予防接種	循環器 予防接種	小児神経	乳児検診	慢性疾患
外科 午後 (13:30~15:00)	1診	菅 沼	山 口	菅 沼 1・3週	山 口	-
	2診	-	小 西	今 津	伊 藤	小 西
	3診	小 池	中 井	小 池	-	中 井
	1診	菅 沼 (消化管)	山 口 (肝)	菅 沼 (消化管) 1・3週	-	-
	2診	今 津 (小児外科)	-	今 津 (小児外科)	伊 藤 (呼吸器)	-
	3診	-	中 井 (乳腺、内分泌)	加 藤 (呼吸器)	-	中 井 (乳腺、内分泌)
整形外科		-	-	木 田	-	城 戸
脳神経外科		武 内	-	岩 本	-	藤 田
皮膚科		北 川	-	佐 野	-	花 田
泌尿器科 (透析)		中 河	細 井	中 河	細 井	中 河
産婦人科	1診	澤 田	前 田	澤 田	戸 崎	澤 田
	2診	戸 崎	-	戸 崎	前 田	前 田
眼 科	1診	今 井	藺 村	藺 村	藺 村	藺 村 第2・4週
	2診	-	稲 垣	稲 垣	稲 垣	稲 垣 第1・3・5週
耳鼻咽喉科		辻 川	西 山	蒨 拔	辻 川	瀧

看護の日 健康フェスタ 2010

公立山城病院に関わる方や地域住民の看護に対する関心を高め、健康の増進と親睦を図ります。

と き 5月12日(水) 午前9時~12時 参加無料
と ころ 公立山城病院1階 正面受付前

- 内 容
- ・健康チェック (身長、体重、体脂肪、血圧、血管年齢、骨密度)
 - ・手洗いチェック (ご希望の方はハンカチをご持参ください。)
 - ・キッズナース体験 (ナースの格好で記念写真を撮りませんか?)
 - ・各種パンフレット配布/記念品配布

対象者 通院・入院中の方やご家族および地域にお住まいの方
問合せ 公立山城病院 0774-72-0235
ホームページ <http://www.yamashiro-hp.jp/>

*院内駐車場は正午まで駐車制限をしていますので第2、第3駐車場をご利用ください。



小児科医長 藤井 法子

退職者まぐわひ

山城病院に赴任して7年が経ちました。あつという間に過ぎ去ってしまったという感覚です。この病院の自慢できる点は、スタッフ間の意思の疎通がとてもスムーズにできることです。そのおかげで、周りの人々にささえてもらいながら、忙しくてもなんとか仕事をこなすことができました。と考えています。この病院での経験を生かし、私は難病を中心とするリハビリの仕事をしようにと考えています。皆さん、お世話になり、ありがとうございました。

神経内科部長 狐野 一葉

3年間小児科で勤務しました。小児医療は追求すればするほど奥が深く、私のような若輩者がどれだけ皆様の役に立てたかはわかりません。私自身は非常に楽しく働かせていただき、沢山の笑顔に力をもらいました。ありがとうございます。

これからの山城病院の発展とご健康をお祈りいたします。